

小規模事業場向け有機性排水処理技術分野の 進捗状況及び今後の予定について

1. 平成 16 年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ (WG) 開催経緯等

| | | |
|-----|------------|----------------|
| 16年 | 4月19日 | 第1回WG開催 |
| | 4月28日 | 実証試験要領(第2版)の公表 |
| | 4月28～5月20日 | 実証機関の募集 |
| | 6月1日 | 第2回WG開催 |
| | 6月8日 | 実証機関選定の公表 |

(WG検討員名簿は資料 2 - 2 - 2 参照)

(2) 実証試験要領策定にあたっての特記事項

実証試験要領第2版策定の改訂のポイント

- ・ 流入水特性評価を削除し、関連事項を修正
- ・ 水質に関する最低試料採取頻度を設定
- ・ 実証申請書の改訂
- ・ 実証試験結果報告書概要フォームを暫定版として改訂

(3) 実証機関選定

実証機関：福島県

中核となる地方環境研究所名：福島県環境センター
実証対象技術募集予定数：1技術

実証機関：埼玉県

中核となる地方環境研究所名：埼玉県環境科学国際センター
実証対象技術募集予定数：2技術

実証機関：大阪府

中核となる地方環境研究所名：大阪府環境情報センター
実証対象技術募集予定数：2技術

実証機関：広島県

中核となる地方環境研究所名：広島県保健環境センター
実証対象技術募集予定数：2 技術

実証機関：香川県

中核となる地方環境研究所名：香川県環境保健研究センター
実証対象技術募集予定数：1 技術

2. 今後の予定

各実証機関において技術実証委員会を立ち上げ、実証技術の募集を行う予定
各実証機関において実証試験計画の策定及び実証試験を実施
平成17年3月上旬には、実証試験結果報告書を検討する第3回WGを開催予定
平成17年3月末には、今後の方針をまとめる第4回WGを開催予定

なお、16年度第2回のWGにおいて、本分野につき何年度まで行うのかとの指摘がなされている。